

目 次

序 論

第1章 計画策定にあたって

1. 策定の趣旨	2
2. 計画の性格	3
3. 計画の構成	3
4. 計画の体系	4

第2章 計画策定の前提

1. 本市の特性	5
2. 市民の意識・意向	9
3. 社会潮流	12

基本構想

第1章 まちづくりの方向性

1. 重点事項	16
2. 目標人口	17
3. 将来土地利用	18

第2章 まちづくりの基本目標

1. 子どもや若者の未来を創るまち	20
2. 郷土愛にあふれ活力と賑わいのあるまち	22
3. いつまでも元気で生きがいのもてるまち	24
4. 助け合い、支え合い、安全に安心して暮らせるまち	25
方策 自立できる自治体経営の推進	27

地域の発展方向

二本松・安達地域	28
岩代・東和地域	30

アクションプラン

基本目標1 子どもや若者の未来を創るまち

1. 子どもを産み育てやすいまちをつくります 36
2. 学校と家庭、地域が連携して子どもの教育を推進します 42
3. 若者の定住を促進します 50
4. 居住環境を整備し暮らしやすいまちをつくります 56

基本目標2 郷土愛にあふれ活力と賑わいのあるまち

1. 歴史と文化を活かし交流人口を増やします 66
2. 商工業の振興で賑わいのあるまちをつくります 72
3. 個性あふれる地域農業を形成します 77
4. 特性を活かした地域づくりを進めます 83

基本目標3 いつまでも元気で生きがいのもてるまち

1. 元気・健康で生涯スポーツの盛んなまちをつくります 90
2. 生涯学習を推進し、生きがいのあるまちをつくります 94

基本目標4 助け合い、支え合い、安全に安心して暮らせるまち

1. ふれあいのあるやさしい福祉社会と医療体制をつくります 100
2. 市民の生命と財産を守ります 107
3. 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります 115

方策の柱　自立できる自治体経営の推進

1. 開かれた市政を推進します 126
2. 効率的な行財政の運営を推進します 130

資料編 135



市章

二本松のイニシャル「N」をモチーフに躍動感あるフォルムでシンボライズ。中心に集まる形は安達地方の中心都市であることの象徴と新市民の調和と団結を表し、未来へ向かい躍進する市の未来像をデザイン化。

緑は美しい自然、安達太良と阿武隈の山なみ、青は市の中心を流れる阿武隈川を表しています。

市の花 菊



市の木 桜



市の鳥 うぐいす

